

みなみじゅうじせい



【学校教育目標】笑顔いっぱい

～やる気・やさしさ・根気強さのある みなみっ子の育成を図る～

長崎市立南長崎小学校 校長 宇土 衛

校長先生おせっかいプロジェクト

「おせっかい」とは・・・。「出しゃばって世話を焼くこと。不必要に人の事に立ち入ること」
(Web: Oxford Languages)

今、表題の「校長先生おせっかいプロジェクト」に取り組んでいます。具体的に何を行っているかということ・・・。

「みなみじゅうじせい No5」でお伝えしたように、「学力向上は子どもたちの未来を守る重要な取り組みである」という強い思いを共有し、先生方には日々、授業に臨んでもらっています。以前は先生が喋り、黒板に書いた内容を記憶するような授業が行われていました。しかし今は、友達と話し合いつつ、より考えを深くするような学びを目指しています。とは言っても、昔から言われている「読み・書き・そろばん」「漢字や計算」といった基礎的な内容は、やはり大事です。これが充実していないといくら「考えてごらん!」と言っても始まらないことが多々あります。そこで、この基礎的な部分を「校長の『おせっかい』としてやっちゃおう」というのが、「校長先生おせっかいプロジェクト」です。子どもたちの昼休みや隙間時間を使い、3年生から6年生までの全員に、かけ算九九の検定を行い、合格した子には「合格しましたよカード」を配っています。かけ算九九も9・8・7・6の段の下がり九九でのチャレンジです。(9×9=81・9×8=72・9×7=63と下がっていきます。) 7月7日現在 153名中 62名が合格し

ています。今は、私が教室を回り「九九チャレンジする人〜?」と挑戦者を募集していますが、9月に入ると、強制的にチャレンジを受けさせられます。もちろん、全員合格になるまでプロジェクトは続けられます。合格するにはやっぱり練習が必要! ぜひ、ご家庭でも「おせっかいプロジェクト合格した?」と聞いてみてください。ちなみに九九は2年生で学習します。2年生が学んだ際は、上り九九での「おせっかいプロジェクト」を推進していきます! 目指せ、南長崎小全員九九名人!!

「今日、プールある?」

これまで水泳指導は、ちょうど梅雨の時期に行われることが多く、朝からはっきりしないお天気に、子どもたちから「今日、プールある?」と聞かれていたものでした。もちろんプールは「そこに」あります。あんな大きなものがなくなったら大変です。そんな他愛もないことを言って、子どもたちに「違うよ〜。」と怒られていたものでした。

今年はそれが、本当に暑い中、行われています。子どもたちもしっかりと水の感触を楽しんでいるようです。

これからが夏本番。絶対に子どもたちが水の事故にあわないよう、私たちも気を引き締めて水泳指導を行っていきます。

